



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 アンリツ株式会社

コード番号 6754 URL <http://www.anritsu.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 裕一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 川辺 哲雄

TEL 046-296-6507

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	53,930	7.7	4,310	130.1	2,915	190.5	2,188	—
22年3月期第3四半期	50,071	△19.3	1,873	—	1,003	—	191	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	17.18	15.89
22年3月期第3四半期	1.50	1.37

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%		円 銭	%
23年3月期第3四半期	107,637	36.0	38,780	36.0	36.0	304.19	
22年3月期	101,188	37.2	37,674	37.2	37.2	295.49	

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 38,760百万円 22年3月期 37,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	2.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	5.00	7.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	4.7	6,500	41.8	4,800	34.1	3,000	679.0	23.54

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.9の2. その他の情報をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 ー社（社名 ）、除外 ー社（社名 ）、
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 128,037,848株 22年3月期 128,037,848株
② 期末自己株式数 23年3月期3Q 616,774株 22年3月期 606,015株
③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 127,428,057株 22年3月期3Q 127,437,388株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)の7～8ページ、「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 5
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 7
2.	その他の情報	P. 9
	(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 9
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 9
	(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 9
	(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	P. 9
3.	四半期連結財務諸表等	P.10
	(1) 四半期連結貸借対照表	P.10
	(2) 四半期連結損益計算書	P.12
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.13
	(4) 継続企業の前提に関する注記	P.14
	(5) セグメント情報	P.14
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P.15
4.	(参考情報)	P.16
	(参考) 比較四半期連結貸借対照表	P.16
	(参考) 比較四半期連結損益計算書	P.17
	(参考) 比較四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.18
	(参考) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	P.19
	(参考) 最近における四半期毎の財政状態の推移(連結)	P.20
	(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移(連結)	P.21
	(参考) 決算補足資料	P.23

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 全般的概況

(単位：百万円)

	前期第3四半期	当第3四半期	前年同期比
受注高	55,459	56,320	+860 (+1.6%)
受注残高	17,541	17,112	△429 (△2.4%)
売上高	50,071	53,930	+3,858 (+7.7%)
営業利益	1,873	4,310	+2,437 (+130.1%)
経常利益	1,003	2,915	+1,912 (+190.5%)
四半期純利益	191	2,188	+1,997(+1,043.1%)

当第3四半期連結累計期間(9か月)における世界経済は、ギリシャの財政問題に端を発した欧州の信用不安や米国の景気減速懸念などから一時的に先行き不透明感が強まりましたが、新興国の経済成長を軸に総じて緩やかな回復基調で推移しました。日本では、世界経済の減速と円高の進行に加えて政策効果の一巡もあり、景気回復の動きに鈍化傾向がみられました。

情報通信ネットワークの分野においては、固定通信、移動通信の両分野が一体となったネットワーク環境の構築とブロードバンド化の推進を背景として、それらを利用した多種多様なサービスが進展しています。新しい技術とサービスの進展による新規需要の変化の波は、既存事業者においては事業再編や合従連衡を促す一方で、スマートフォンやタブレット端末、クラウドコンピューティングといった新しい市場が拡大するなど、市場を創出するとともに新規参入事業者を生み出しています。そのような動向を背景として移動通信の分野では、日米の大手通信事業者が次世代携帯電話の世界共通方式となるLTE (Long Term Evolution) の商用サービスを2010年12月に開始したほか、2011年以降も見込まれる主要な通信事業者の商用サービス開始に向けて、LTE への開発投資が本格化しつつあります。また、世界最大の携帯電話加入者数を有する中国をはじめインドにおいても、第3世代(3G)携帯電話サービスの普及拡大のためのインフラ整備が進められています。

このような新しいビジネスチャンスも拡大する状況のもと、当社グループは、年初計画の達成に向け積極的に取り組みを続けてまいりました。主力の計測事業では、新製品を市場投入し、拡販に注力しました。また、ルーマニアに開発拠点を新設し開発体制の強化を図るとともに、国内外で販売体制の整備を推進するなど、収益性改善と競争力強化のための施策に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間は、主力の計測事業においてモバイル市場向け計測器を中心に需要が堅調に推移しました。この結果、受注高は563億20百万円(前年同期比1.6%増)、売上高は539億30百万円(前年同期比7.7%増)となり、営業利益は43億10百万円(前年同期比130.1%増)となりました。また、経常利益は29億15百万円(前年同期比190.5%増)、四半期純利益は21億88百万円(前年同期比約11.4倍)となりました。

② 事業セグメント別の概況

1) 計測事業

(単位：百万円)			
	前期第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上高	34,240	37,853	+3,612 (+10.5%)
営業利益	914	3,632	+2,718 (+297.4%)

当事業は、通信事業者、関連機器メーカー、保守工事業者へ納入する IP ネットワーク通信用、移動通信用、RF・マイクロ波・ミリ波帯用など、多機種にわたる通信用及び汎用計測器、測定システム、サービス・アシュアランスの開発、製造、販売を行っています。

当第3四半期連結累計期間は、次世代携帯電話の世界共通方式となる LTE 開発用に加えて端末製造用を中心にモバイル市場向け計測器の需要が堅調でした。なお、日本ではエレクトロニクス市場向け計測器の需要が低調な一方、米州ではネットワークのインフラ投資に向けた建設・保守用計測器を中心に好調に推移しました。

この結果、売上高は 378 億 53 百万円（前年同期比 10.5%増）、営業利益は 36 億 32 百万円（前年同期比 297.4%増）となりました。

2) 情報通信事業

(単位：百万円)			
	前期第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上高	2,120	1,685	△434 (△20.5%)
営業利益	△657	△640	+17 (-%)

当事業は、国土交通省をはじめとする官公庁や地方自治体へ納入する映像監視、テレメータなどの公共情報システム、通信オペレーターやインターネットサービスプロバイダー等向けの映像配信ソリューションや帯域制御装置などの開発、製造、販売を行っています。

なお、当事業は、官公庁市場向けの売上比率が高いため政府・自治体の予算に左右されやすく、また、予算執行時期との兼ね合いから、売上高の約 5 割が第 4 四半期に集中する傾向があります。

当第3四半期連結累計期間は、帯域制御装置が金融機関のネットワーク向けを中心に堅調でしたが、公共投資の予算縮減などの影響により官公庁市場向けが低調でした。この結果、売上高は 16 億 85 百万円（前年同期比 20.5%減）、営業損益は 6 億 40 百万円の損失（前年同期は 6 億 57 百万円の損失）となりました。

なお、本事業は子会社アンリツネットワークス株式会社により事業を展開しております。

3) 産業機械事業

(単位：百万円)

	前期第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上高	8,058	8,506	+448 (+5.6%)
営業利益	278	242	△36 (△13.0%)

当事業は、食品・薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システムを事業分野とした、高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの産業機器の開発、製造、販売を行っています。

当第3四半期連結累計期間は、アジア、米州をはじめとして食品の検査設備への需要が総じて堅調でした。この結果、売上高は85億6百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は2億42百万円（前年同期比13.0%減）となりました。

なお、本事業は子会社アンリツ産機システム株式会社により事業を展開しております。

4) その他の事業

(単位：百万円)

	前期第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上高	5,652	5,885	+232 (+4.1%)
営業利益	1,786	1,433	△352 (△19.8%)

その他の事業は、デバイス事業、精密計測事業、物流、厚生サービス、不動産賃貸等からなっております。

当第3四半期連結累計期間は、精密計測事業では需要が回復傾向にあるものの低調でした。デバイス事業はこれまで増加基調にあった光通信市場向けが需要一巡から減少傾向に転じるものの、全体としては総じて堅調でした。この結果、売上高は58億85百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は14億33百万円（前年同期比19.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	前期末	当第3四半期末	前期末比
総資産	101,188	107,637	+6,449
負債	63,514	68,857	+5,343
純資産	37,674	38,780	+1,106
(参考) 有利子負債	42,274	46,841	+4,566

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

1) 総資産

総資産は、1,076億37百万円となり、前期末に比べ64億49百万円増加しました。これは、流動資産の増加によるものであり、主な内訳としては、受取手形及び売掛金が減少する一方、現金及び預金、たな卸資産が増加しました。

2) 負債

負債は、688億57百万円となり、前期末に比べ53億43百万円増加しました。主な内訳としては、流動負債では新株予約権付社債70億24百万円が満期償還により減少し、固定負債では新株予約権付社債が発行により100億円増加しました。

3) 純資産

純資産は、387億80百万円となり、前期末に比べ11億6百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は36.0%（前期末は37.2%）となりました。

なお、有利子負債残高（リース債務を除く）は468億41百万円（前期末は422億74百万円）となり、ネット・デット・エクイティ・レシオは0.26（前期末は0.43）、デット・エクイティ・レシオは1.21（前期末は1.12）となりました。

(注) 自己資本比率	:	自己資本／総資産
ネット・デット・エクイティ・レシオ	:	(有利子負債－現金及び現金同等物)／自己資本
デット・エクイティ・レシオ	:	有利子負債／自己資本

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前期第3四半期	当第3四半期	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,074	7,497	+1,423
投資活動によるキャッシュ・フロー	△225	△916	△691
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,072	4,290	+1,218
現金及び現金同等物期末残高	27,347	36,779	+9,432
(参考) フリー・キャッシュ・フロー	5,849	6,580	+731

当第3四半期連結累計期間(9か月)における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は、367億79百万円となり、期首に比べ105億9百万円増加しました。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは、65億80百万円のプラス(前年同期は58億49百万円のプラス)となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、純額で74億97百万円(前年同期は60億74百万円の獲得)となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益の計上に加え、前連結会計年度に計上した売上債権の回収が進んだことが主な要因です。

なお、減価償却費は19億2百万円(前年同期比3億15百万円減)となりました。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、純額で9億16百万円(前年同期は2億25百万円の使用)となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出が主な要因であり、有形固定資産の取得による支出は、8億10百万円(前年同期比1億31百万円減)となりました。

なお、前年同期においては、投資有価証券の売却による収入を計上しております。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、純額で42億90百万円(前年同期は30億72百万円の獲得)となりました。

これは、新株予約権付社債70億24百万円を償還するとともに、平成22年9月28日に2015年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債100億円を発行したことが主な要因です。

なお、前年同期においては、長期借入金70億円を返済する一方、シンジケートローンによる120億円の長期借入等を行ったほか、新株予約権付社債の買入消却による支出79億13百万円を計上しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績見通しは8頁のとおりであり、平成22年10月27日に公表した通期業績予想および期末配当予想を修正します。

業績予想の修正

主力の計測事業では、日本でエレクトロニクス市場向け計測器の需要が想定を下回る一方、モバイル市場向け計測器は総じて堅調に推移することが見込まれます。

売上高については、計測事業での売上増加を見込むものの、情報通信事業では官公庁市場向けの売上減少が見込まれることから、前回発表予想から変更はありません。

利益面については、第3四半期までの実績を踏まえ、主力の計測事業での増収効果と売上原価率の改善が見込まれることから、営業利益、経常利益及び当期純利益について上方修正するものです。

配当予想の修正

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営方針の1つに掲げ、連結当期純利益の水準に応じて連結純資産配当率（DOE）を上昇させることを基本に、事業環境や次期以降の業績の見通しなど、諸般の事情を総合的に考慮して剰余金の配当を行うことを利益配分に関する基本方針としております。

期末配当については、通期業績予想の修正に伴い、従来予想の1株当たり4円から1円増額して5円に修正します。これにより、年間配当金は1株当たり7円（うち中間配当2円）を予定しております。

- 平成23年3月期通期連結 業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	77,000	5,600	4,000	2,500
今回修正予想 (B)	77,000	6,500	4,800	3,000
増減額 (B-A)	—	+900	+800	+500
増減率 (%)	—	+16.1	+20.0	+20.0
(参考) 前期実績	73,548	4,583	3,578	385

当期の業績見通し

(単位：百万円)

科 目	通 期
売 上 高	77,000
営 業 利 益	6,500
経 常 利 益	4,800
当期純利益	3,000

(参考) 想定為替レート：1米ドル=85円

(参考) 比較セグメント別売上高表

(単位：百万円)

		前期第2四半期 連結累計期間 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで		当第2四半期 連結累計期間 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで		前 期 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで		通期見通し 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	
			前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前期比 (%)		前期比 (%)
売 上 高		33,764	△24.0	36,617	+8.4	73,548	△12.4	77,000	+4.7
事業別	計 測	23,035	△27.5	25,283	+9.8	48,270	△16.0	52,000	+7.7
	情報通信	1,096	△19.2	1,024	△6.6	5,306	+2.0	5,000	△5.8
	産業機械	5,846	△18.3	6,290	+7.6	11,641	△10.3	12,500	+7.4
	その他	3,786	△8.3	4,019	+6.2	8,329	+0.2	7,500	△10.0
地域別	日 本	15,158	△13.5	14,465	△4.6	33,490	△10.6	33,500	+0.0
	海 外	18,606	△30.8	22,152	+19.1	40,058	△13.8	43,500	+8.6
	米 州	6,102	△36.8	9,348	+53.2	13,967	△14.7	18,500	+32.5
	EMEA	6,089	△27.8	5,299	△13.0	12,462	△16.2	10,500	△15.7
	アジア他	6,414	△27.1	7,504	+17.0	13,628	△10.6	14,500	+6.4

(注) EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

海外子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ3百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は、72百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始により、その他固定負債は113百万円増加しております。

・表示方法の変更

当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(四半期連結貸借対照表)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示してしております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,479	26,269
受取手形及び売掛金	15,837	21,012
有価証券	299	—
製品	6,358	5,049
仕掛品	5,486	3,804
原材料	5,045	4,616
その他	7,456	7,249
貸倒引当金	△257	△253
流動資産合計	76,705	67,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,967	11,669
その他(純額)	6,890	7,448
有形固定資産合計	17,857	19,117
無形固定資産		
のれん	2,402	2,882
その他	567	626
無形固定資産合計	2,970	3,509
投資その他の資産		
その他	10,183	10,813
貸倒引当金	△79	△1
投資その他の資産合計	10,103	10,812
固定資産合計	30,931	33,439
資産合計	107,637	101,188
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,470	5,296
短期借入金	5,941	4,150
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	7,024
未払法人税等	967	1,058
役員賞与引当金	—	15
その他	11,146	10,267
流動負債合計	23,525	27,813
固定負債		
社債	10,000	10,000
新株予約権付社債	10,000	—
長期借入金	20,900	21,100
退職給付引当金	1,842	1,686
役員退職慰労引当金	19	15
その他	2,569	2,897
固定負債合計	45,331	35,700
負債合計	68,857	63,514

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,049	14,049
資本剰余金	22,999	22,999
利益剰余金	9,912	7,978
自己株式	△842	△836
株主資本合計	46,120	44,191
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	106	138
繰延ヘッジ損益	△28	△28
為替換算調整勘定	△7,437	△6,647
評価・換算差額等合計	△7,359	△6,537
新株予約権	19	19
純資産合計	38,780	37,674
負債純資産合計	107,637	101,188

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	50,071	53,930
売上原価	29,147	29,397
売上総利益	20,923	24,533
販売費及び一般管理費	19,050	20,222
営業利益	1,873	4,310
営業外収益		
受取利息	58	75
受取配当金	24	23
その他	201	90
営業外収益合計	284	189
営業外費用		
支払利息	445	542
為替差損	431	843
その他	276	197
営業外費用合計	1,153	1,584
経常利益	1,003	2,915
特別利益		
固定資産売却益	148	—
投資有価証券売却益	140	—
社債買入消却益	62	—
特別利益合計	351	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	68
投資有価証券評価損	16	0
特別損失合計	16	68
税金等調整前四半期純利益	1,337	2,846
法人税、住民税及び事業税	560	868
法人税等調整額	585	△210
法人税等合計	1,146	657
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,188
四半期純利益	191	2,188

アンリツ株式会社(6754) 平成23年3月期 第3四半期決算短信

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,337	2,846
減価償却費	2,217	1,902
のれん償却額	480	480
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△106	112
受取利息及び受取配当金	△82	△98
支払利息	445	542
為替差損益 (△は益)	△0	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△140	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	16	0
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△145	7
売上債権の増減額 (△は増加)	3,226	4,248
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,450	△4,026
仕入債務の増減額 (△は減少)	483	755
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	39	156
前払年金費用の増減額 (△は増加)	75	456
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7	△15
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△78	△382
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22	57
その他	8	1,426
小計	6,298	8,471
利息及び配当金の受取額	82	95
利息の支払額	△283	△370
法人税等の支払額	△396	△796
法人税等の還付額	373	97
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,074	7,497
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△942	△810
有形固定資産の売却による収入	178	12
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
投資有価証券の売却による収入	500	—
その他	41	△116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△225	△916
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	128	2,179
長期借入れによる収入	16,151	—
長期借入金の返済による支出	△7,000	△200
社債の発行による収入	—	10,000
社債の償還による支出	—	△7,024
社債の買入消却による支出	△7,913	—
セール・アンド・リースバックによる収入	1,984	—
自己株式の取得による支出	△3	△6
自己株式の売却による収入	—	0
配当金の支払額	—	△254
その他	△276	△404
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,072	4,290
現金及び現金同等物に係る換算差額	△112	△361
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,808	10,509
現金及び現金同等物の期首残高	18,538	26,269
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,347	36,779

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	計測器	情報通信	産業機械	サービス他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	34,240	2,120	8,058	5,652	50,071	—	50,071
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	107	39	7	1,725	1,879	△1,879	—
計	34,347	2,159	8,065	7,377	51,951	△1,879	50,071
営業利益	914	△657	278	1,786	2,321	△448	1,873

(注) 1. 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品等は次の通りであります。

- (1) 計測器 …………… デジタル通信・IPネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、RF・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
- (2) 情報通信 …………… 公共情報システム、画像集配信システム、IPネットワーク機器
- (3) 産業機械 …………… 自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機
- (4) サービス他 …………… 物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、光デバイス、部品製造、精密寸法測定機等

2. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	日本	米州	欧州	アジア他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	23,989	10,350	9,214	6,515	50,071	—	50,071
(2) セグメント間の内部売上高	7,628	4,679	1,083	289	13,681	△13,681	—
計	31,618	15,030	10,298	6,805	63,753	△13,681	50,071
営業利益	410	1,440	△451	249	1,648	224	1,873

(注) 1. 連結会社の所在する国又は地域を地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりです。

- (1) 米州 …………… アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル
- (2) 欧州 …………… イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、スペイン、デンマーク
- (3) アジア他 …………… 中国、韓国、台湾、シンガポール、オーストラリア、タイ

3. 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	米州	EMEA	アジア他	計
I. 海外売上高	10,183	9,080	9,944	29,208
II. 連結売上高	—	—	—	50,071
III. 海外売上高の連結売上高に占める割合	20.3%	18.1%	19.9%	58.3%

(注) 1. 本邦以外の国又は地域で、連結会社が売上高を有する当該国又は地域を、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりです。

- (1) 米州 …………… アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル
- (2) EMEA …………… イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、スペイン、デンマーク、中近東、アフリカ
- (3) アジア他 …………… 中国、韓国、台湾、シンガポール、オーストラリア、タイ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

4. セグメント情報

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、業種別に区分された事業ごとに、当社及び当社の連結子会社（以下、事業運営会社）が各々独立した経営単位として、単一の事業に従事する経営スタイルを採用しております。各々の事業運営会社は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業運営会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「計測事業」、「情報通信事業」及び「産業機械事業」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは次の通りであります。

- (1) 計 測 ……デジタル通信・IPネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、RF・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
- (2) 情 報 通 信 ……公共情報システム、画像集配信システム、IPネットワーク機器
- (3) 産 業 機 械 ……自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機

②報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	計測	情報通信	産業機械	計				
売 上 高								
(1) 外部顧客への売上高	37,853	1,685	8,506	48,045	5,885	53,930	—	53,930
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	28	23	4	56	2,420	2,477	△2,477	—
計	37,882	1,708	8,511	48,101	8,305	56,407	△2,477	53,930
セグメント利益	3,632	△640	242	3,234	1,433	4,667	△356	4,310

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、精密計測、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△356百万円には、セグメント間取引消去66百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△423百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考情報)

アンリツ株式会社(6754) 平成23年3月期 第3四半期決算短信

(参考)比較四半期連結貸借対照表

(平成22年12月31日現在)

(単位:百万円:切捨表示)

資 産 の 部					負 債 ・ 純 資 産 の 部				
期 別	前第3四半期 連結会計期間末	前連結会計年度末	当第3四半期 連結会計期間末	対前連結会計 年度末比	期 別	前第3四半期 連結会計期間末	前連結会計年度末	当第3四半期 連結会計期間末	対前連結会計 年度末比
科 目	(21年12月末)	(22年3月末)	(22年12月末)	増 減	科 目	(21年12月末)	(22年3月末)	(22年12月末)	増 減
資 産 の 部	103,793	101,188	107,637	6,449	負 債 の 部	66,454	63,514	68,857	5,343
流 動 資 産	69,502	67,749	76,705	8,956	流 動 負 債	31,091	27,813	23,525	△4,288
現金及び預金	26,847	26,269	36,479	10,209	支払手形及び買掛金	5,310	5,296	5,470	173
受取手形及び売掛金	16,893	21,012	15,837	△5,174	短期借入金	7,281	4,150	5,941	1,790
有 価 証 券	499	-	299	299	1年内償還予定の 新株予約権付社債	7,024	7,024	-	△7,024
(たな卸資産)	(15,938)	(13,471)	(16,890)	(3,419)	未払法人税等	1,015	1,058	967	△90
製 品	5,277	5,049	6,358	1,308	役員賞与引当金	-	15	-	△15
仕 掛 品	5,260	3,804	5,486	1,681	そ の 他	10,460	10,267	11,146	878
原 材 料	5,400	4,616	5,045	428	固 定 負 債	35,362	35,700	45,331	9,631
繰延税金資産	8,512	6,288	6,234	△53	社 債	10,000	10,000	10,000	-
そ の 他	1,059	960	1,221	261	新株予約権付社債	-	-	10,000	10,000
貸倒引当金	△247	△253	△257	△4	長期借入金	20,600	21,100	20,900	△200
固 定 資 産	34,290	33,439	30,931	△2,507	リース債務	1,722	1,659	1,295	△363
有形固定資産	19,483	19,117	17,857	△1,259	繰延税金負債	697	598	458	△140
建物及び構築物	11,884	11,669	10,967	△701	退職給付引当金	1,670	1,686	1,842	156
機械装置及び運搬具	1,718	1,642	1,381	△260	役員退職慰労引当金	24	15	19	3
工具、器具及び備品	1,546	1,470	1,277	△193	そ の 他	647	639	815	175
土 地	4,325	4,333	4,230	△103	純 資 産 の 部	37,339	37,674	38,780	1,106
建設仮勘定	9	0	0	△0	株 主 資 本	43,999	44,191	46,120	1,928
無形固定資産	3,722	3,509	2,970	△539	資 本 金	14,049	14,049	14,049	-
の れ ん	3,042	2,882	2,402	△480	資 本 剰 余 金	22,999	22,999	22,999	-
そ の 他	680	626	567	△58	利 益 剰 余 金	7,785	7,978	9,912	1,933
投資その他の資産	11,084	10,812	10,103	△708	自 己 株 式	△836	△836	△842	△5
投資有価証券	912	906	836	△70	評 価 ・ 換 算 差 額 等	△6,679	△6,537	△7,359	△822
繰延税金資産	1,411	1,312	1,295	△17	その他有価証券評価差額金	102	138	106	△32
長期前払費用	8,239	8,064	7,602	△461	繰延ヘッジ損益	△34	△28	△28	0
そ の 他	540	530	449	△80	為替換算調整勘定	△6,747	△6,647	△7,437	△790
貸倒引当金	△20	△1	△79	△78	新 株 予 約 権	19	19	19	-
合 計	103,793	101,188	107,637	6,449	合 計	103,793	101,188	107,637	6,449

(参考)比較四半期連結損益計算書

(単位：百万円：切捨表示)

期別 科目	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		対前第3四半期 連結累計期間		前連結会計年度	
	平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで	百分比 (%)	平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	百分比 (%)
売上高	50,071	100.0	53,930	100.0	3,858	7.7	73,548	100.0
売上原価	29,147	58.2	29,397	54.5	249	0.9	42,707	58.1
売上総利益	20,923	41.8	24,533	45.5	3,609	17.3	30,840	41.9
販売費及び一般管理費	19,050	38.1	20,222	37.5	1,172	6.2	26,257	35.7
営業利益	1,873	3.7	4,310	8.0	2,437	130.1	4,583	6.2
受取利息	58		75		16		73	
受取配当金	24		23		△0		24	
その他	201		90		△110		216	
営業外収益	284	0.6	189	0.4	△94	△33.3	314	0.4
支払利息	445		542		96		630	
為替差損	431		843		412		320	
その他	276		197		△78		367	
営業外費用	1,153	2.3	1,584	3.0	430	37.4	1,319	1.7
経常利益	1,003	2.0	2,915	5.4	1,912	190.5	3,578	4.9
固定資産売却益	148		-		△148		148	
投資有価証券売却益	140		-		△140		140	
社債買入消却益	62		-		△62		62	
特別利益	351	0.7	-	-	△351	-	351	0.5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-		68		68		-	
投資有価証券評価損	16		0		△16		16	
特別損失	16	0.0	68	0.1	52	313.7	16	0.1
税金等調整前当期純利益	1,337	2.7	2,846	5.3	1,508	112.8	3,912	5.3
法人税、住民税及び事業税	560	1.1	868	1.6	307	54.9	727	1.0
法人税等調整額	585	1.2	△210	△0.4	△796	-	2,800	3.8
少数株主損益調整前当期純利益	-	-	2,188	4.1	2,188	-	-	-
当期純利益	191	0.4	2,188	4.1	1,997	-	385	0.5

(参考) 比較四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円:切捨表示)

科 目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	対前第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
	平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで	平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで	増 減 額	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益(△は損失)	1,337	2,846	1,508	3,912
減価償却費	2,217	1,902	△ 315	2,972
のれん償却額	480	480	0	640
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 106	112	219	△ 112
受取利息及び受取配当金	△ 82	△ 98	△ 15	△ 97
支払利息	445	542	96	630
為替差損益(△は益)	△ 0	2	2	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△ 140	—	140	△ 140
投資有価証券評価損益(△は益)	16	0	△ 16	16
有形固定資産除売却損益(△は益)	△ 145	7	152	△ 138
売上債権の増減額(△は増加)	3,226	4,248	1,021	△ 928
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 1,450	△ 4,026	△ 2,576	1,000
仕入債務の増減額(△は減少)	483	755	272	470
退職給付引当金の増減額(△は減少)	39	156	116	55
前払年金費用の増減額(△は増加)	75	456	380	250
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 7	△ 15	△ 8	8
未収消費税等の増減額(△は増加)	△ 78	△ 382	△ 303	△ 35
未払消費税等の増減額(△は減少)	△ 22	57	80	4
その他	8	1,426	1,418	35
小 計	6,298	8,471	2,173	8,546
利息及び配当金の受取額	82	95	12	95
利息の支払額	△ 283	△ 370	△ 86	△ 627
法人税等の支払額	△ 396	△ 796	△ 400	△ 424
法人税等の還付額	373	97	△ 276	379
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,074	7,497	1,423	7,970
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	△ 942	△ 810	131	△ 1,160
有形固定資産の売却による収入	178	12	△ 165	206
投資有価証券の取得による支出	△ 2	△ 3	△ 0	△ 4
投資有価証券の売却による収入	500	—	△ 500	500
その他	41	△ 116	△ 157	△ 40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 225	△ 916	△ 691	△ 498
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金純増減額(△は減少)	128	2,179	2,050	25
長期借入れによる収入	16,151	—	△ 16,151	21,735
長期借入金の返済による支出	△ 7,000	△ 200	6,800	△ 15,035
社債の発行による収入	—	10,000	10,000	—
社債の償還による支出	—	△ 7,024	△ 7,024	—
社債の買入消却による支出	△ 7,913	—	7,913	△ 7,913
セール・アンド・リースバックによる収入	1,984	—	△ 1,984	1,984
提出会社による配当金の支払額	—	△ 254	△ 254	—
自己株式の取得による支出	△ 3	△ 6	△ 2	△ 4
自己株式の売却による収入	—	0	0	0
その他	△ 276	△ 404	△ 128	△ 405
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,072	4,290	1,218	386
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 112	△ 361	△ 249	△ 126
V 現金及び現金同等物の増減額	8,808	10,509	1,700	7,731
VI 現金及び現金同等物の期首残高	18,538	26,269	7,731	18,538
VII 現金及び現金同等物の期末残高	27,347	36,779	9,432	26,269

(参考) 最近における四半期毎の業績の推移 (連結)

平成22年3月期 (連結)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで	平成21年7月1日から 平成21年9月30日まで	平成21年10月1日から 平成21年12月31日まで	平成22年1月1日から 平成22年3月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	14,317	19,446	16,306	23,476
売上総利益	5,369	8,164	7,390	9,916
営業利益	△ 867	1,779	960	2,709
経常利益	△ 1,068	1,210	861	2,574
税金等調整前当期純利益	△ 928	1,353	913	2,574
当期純利益	△ 1,808	1,682	317	193
1株当たり当期純利益	△ 14.19	13.20	2.50	1.52
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-	11.89	2.30	1.44
	円	円	円	円
総資産	100,623	110,334	103,793	101,188
純資産	35,734	36,919	37,339	37,674
1株当たり純資産	280.26	289.56	292.85	295.49
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,815	2,304	1,954	1,895
投資活動によるキャッシュ・フロー	95	△ 111	△ 209	△ 273
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,528	8,656	△ 8,113	△ 2,685
現金及び現金同等物の増減額	4,582	10,631	△ 6,404	△ 1,077
現金及び現金同等物期末残高	23,120	33,751	27,347	26,269

平成23年3月期 (連結)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで	平成22年7月1日から 平成22年9月30日まで	平成22年10月1日から 平成22年12月31日まで	平成23年1月1日から 平成23年3月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	16,831	19,786	17,312	-
売上総利益	7,648	8,656	8,228	-
営業利益	913	1,905	1,491	-
経常利益	252	1,504	1,158	-
税金等調整前当期純利益	184	1,503	1,158	-
当期純利益	89	882	1,216	-
1株当たり当期純利益	0.70	6.92	9.55	-
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	0.67	6.47	8.48	-
	円	円	円	円
総資産	102,868	107,205	107,637	-
純資産	37,457	37,976	38,780	-
1株当たり純資産	293.79	297.87	304.19	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,495	3,050	△ 48	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 300	△ 226	△ 389	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,635	3,002	△ 347	-
現金及び現金同等物の増減額	5,636	5,796	△ 923	-
現金及び現金同等物期末残高	31,906	37,702	36,779	-

(参考) 最近における四半期毎の財政状態の推移 (連結)

平成22年3月期 (連結)

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成21年6月30日現在	平成21年9月30日現在	平成21年12月31日現在	平成22年3月31日現在
資産の部	100,623	110,334	103,793	101,188
流動資産	64,131	75,168	69,502	67,749
固定資産	36,492	35,166	34,290	33,439
有形固定資産	20,536	19,862	19,483	19,117
無形固定資産	4,152	3,921	3,722	3,509
投資その他の資産	11,802	11,381	11,084	10,812
負債の部	64,888	73,414	66,454	63,514
流動負債	27,286	37,925	31,091	27,813
固定負債	37,602	35,488	35,362	35,700
純資産の部	35,734	36,919	37,339	37,674
資本金	14,049	14,049	14,049	14,049
資本剰余金	22,999	22,999	22,999	22,999
利益剰余金	5,785	7,467	7,785	7,978
自己株式	△ 834	△ 835	△ 836	△ 836
評価・換算差額等	△ 6,284	△ 6,781	△ 6,679	△ 6,537
新株予約権	19	19	19	19
(参考) 有利子負債	46,231	52,853	44,905	42,274

平成23年3月期 (連結)

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成22年6月30日現在	平成22年9月30日現在	平成22年12月31日現在	平成23年3月31日現在
資産の部	102,868	107,205	107,637	-
流動資産	70,434	75,698	76,705	-
固定資産	32,434	31,507	30,931	-
有形固定資産	18,581	18,123	17,857	-
無形固定資産	3,351	3,152	2,970	-
投資その他の資産	10,500	10,231	10,103	-
負債の部	65,410	69,228	68,857	-
流動負債	29,690	23,854	23,525	-
固定負債	35,720	45,373	45,331	-
純資産の部	37,457	37,976	38,780	-
資本金	14,049	14,049	14,049	-
資本剰余金	22,999	22,999	22,999	-
利益剰余金	8,068	8,950	9,912	-
自己株式	△ 837	△ 837	△ 842	-
評価・換算差額等	△ 6,842	△ 7,205	△ 7,359	-
新株予約権	19	19	19	-
(参考) 有利子負債	43,707	46,925	46,841	-

(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移 (連結)

平成22年3月期 (連結)

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで	平成21年7月1日から 平成21年9月30日まで	平成21年10月1日から 平成21年12月31日まで	平成22年1月1日から 平成22年3月31日まで
事業別売上高	14,317	19,446	16,306	23,476
計測	9,993	13,042	11,205	14,030
情報通信	262	834	1,023	3,186
産業機械	2,285	3,560	2,211	3,583
その他	1,776	2,009	1,866	2,677
事業別営業利益	△ 867	1,779	960	2,709
計測	△ 1,028	1,296	646	1,337
情報通信	△ 415	△ 257	14	800
産業機械	23	306	△ 50	331
その他	697	587	501	462
調整額	△ 143	△ 154	△ 150	△ 222
地域別売上高	14,317	19,446	16,306	23,476
日本	5,476	9,681	5,705	12,626
米州	3,071	3,031	4,081	3,783
EMEA	3,075	3,013	2,991	3,382
アジア他	2,694	3,719	3,529	3,684

平成23年3月期 (連結)

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで	平成22年7月1日から 平成22年9月30日まで	平成22年10月1日から 平成22年12月31日まで	平成23年1月1日から 平成23年3月31日まで
事業別売上高	16,831	19,786	17,312	-
計測	11,796	13,486	12,569	-
情報通信	522	501	661	-
産業機械	2,594	3,695	2,216	-
その他	1,917	2,102	1,865	-
事業別営業利益	913	1,905	1,491	-
計測	683	1,493	1,454	-
情報通信	△ 243	△ 327	△ 69	-
産業機械	18	424	△ 200	-
その他	567	431	434	-
調整額	△ 112	△ 116	△ 127	-
地域別売上高	16,831	19,786	17,312	-
日本	6,047	8,417	5,815	-
米州	4,807	4,540	4,919	-
EMEA	2,461	2,837	2,754	-
アジア他	3,513	3,991	3,822	-

(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移 (連結)

平成22年3月期 (連結)

(単位：百万円：切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで	平成21年7月1日から 平成21年9月30日まで	平成21年10月1日から 平成21年12月31日まで	平成22年1月1日から 平成22年3月31日まで
受注高	16,836	19,319	19,303	20,657
計測	11,371	12,161	13,666	13,427
情報通信	517	1,840	1,172	1,494
産業機械	2,705	3,192	2,538	3,608
その他	2,241	2,125	1,926	2,125
受注残	14,671	14,545	17,541	14,722
計測	10,644	9,763	12,224	11,622
情報通信	1,191	2,197	2,346	655
産業機械	1,608	1,240	1,566	1,592
その他	1,227	1,343	1,403	852

平成23年3月期 (連結)

(単位：百万円：切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで	平成22年7月1日から 平成22年9月30日まで	平成22年10月1日から 平成22年12月31日まで	平成23年1月1日から 平成23年3月31日まで
受注高	17,862	17,989	20,468	-
計測	12,510	11,846	13,711	-
情報通信	576	988	1,465	-
産業機械	3,057	3,036	3,365	-
その他	1,718	2,117	1,925	-
受注残	15,754	13,956	17,112	-
計測	12,336	10,696	11,838	-
情報通信	708	1,195	1,999	-
産業機械	2,055	1,396	2,545	-
その他	653	668	728	-

(参考)アンリツ株式会社 平成23年3月期 第3四半期 決算補足資料

1. 通期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

一 連結 一	実績						予想
	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3
売上高	84,039	91,262	99,445	100,485	83,940	73,548	77,000
前期比 %	7.2%	8.6%	9.0%	1.0%	-16.5%	-12.4%	4.7%
営業利益	4,862	4,549	6,358	5,356	905	4,583	6,500
前期比 %	168.9%	-6.4%	39.8%	-15.8%	-83.1%	406.3%	41.8%
営業利益率 %	5.8%	5.0%	6.4%	5.3%	1.1%	6.2%	8.4%
経常利益	2,023	1,628	3,193	-2,006	170	3,578	4,800
前期比 %	-	-19.5%	96.1%	-	-	1997.9%	34.1%
経常利益率 %	2.4%	1.8%	3.2%	-2.0%	0.2%	4.9%	6.2%
当期利益	1,279	562	1,375	-3,900	-3,540	385	3,000
前期比 %	16.2%	-56.0%	144.4%	-	-	-	679.0%
当期利益率 %	1.5%	0.6%	1.4%	-3.9%	-4.2%	0.5%	3.9%
1株当たり利益	¥9.31	¥3.76	¥10.79	¥-30.60	¥-27.78	¥3.02	¥23.54
受注高	84,956	93,543	98,936	101,451	81,470	76,116	77,000
前期比 %	11.2%	10.1%	5.8%	2.5%	-19.7%	-6.6%	1.2%
営業キャッシュフロー	9,277	5,929	2,488	6,251	6,916	7,970	7,500
前期比 %	55.8%	-36.1%	-58.0%	151.2%	10.6%	15.2%	-5.9%
フリーキャッシュフロー	8,231	-5,015	2,908	3,877	5,589	7,471	6,000
前期比 %	-20.6%	-	-	33.3%	44.2%	33.7%	-19.7%
設備投資額 *含む建設仮勘定	1,869	2,698	2,319	2,790	2,236	1,134	1,600
前期比 %	22.2%	44.3%	-14.1%	20.3%	-19.9%	-49.2%	41.0%
減価償却費 *除くのれん	3,400	3,453	3,599	3,373	3,099	2,979	2,700
前期比 %	-20.1%	1.6%	4.2%	-6.3%	-8.1%	-3.9%	-9.4%
研究開発費	10,514	12,509	14,072	(注)14,679	11,704	9,387	10,000
前期比 %	6.4%	19.0%	12.5%	4.3%	-20.3%	-19.8%	6.5%
売上高比率 %	12.5%	13.7%	14.2%	14.6%	13.9%	12.8%	13.0%
従業員数	3,610	4,052	3,990	3,963	3,697	3,589	-

(注) 2008年3月期の研究開発費には、海外子会社の試験研究資産の一時償却分を含めて表示しています。

(参考) 想定為替レート: 1米ドル85円

2. 四半期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

一 連結 一	実績						
	2009/Q1	2009/Q2	2009/Q3	2009/Q4	2010/Q1	2010/Q2	2010/Q3
四半期							
売上高	14,317	19,446	16,306	23,476	16,831	19,786	17,312
前年同期比 %	-27.5%	-21.2%	-7.4%	7.1%	17.6%	1.7%	6.2%
営業利益	-867	1,779	960	2,709	913	1,905	1,491
前年同期比 %	-	25.4%	-	88.5%	-	7.1%	55.2%
営業利益率 %	-6.1%	9.1%	5.9%	11.5%	5.4%	9.6%	8.6%
経常利益	-1,068	1,210	861	2,574	252	1,504	1,158
前年同期比 %	-	26.7%	-	50.5%	-	24.3%	34.5%
経常利益率 %	-7.5%	6.2%	5.3%	11.0%	1.5%	7.6%	6.7%
当期利益	-1,808	1,682	317	193	89	882	1,216
前年同期比 %	-	121.4%	-	11.1%	-	-47.6%	282.7%
当期利益率 %	-12.6%	8.7%	1.9%	0.8%	0.5%	4.5%	7.0%

(百万円, 切捨表示)

上段: 売上高 下段: 営業利益	実績						
	2009/Q1	2009/Q2	2009/Q3	2009/Q4	2010/Q1	2010/Q2	2010/Q3
計測	9,993	13,042	11,205	14,030	11,796	13,486	12,569
	-1,028	1,296	646	1,337	683	1,493	1,454
情報通信	262	834	1,023	3,186	522	501	661
	-415	-257	14	800	-243	-327	-69
産業機械	2,285	3,560	2,211	3,583	2,594	3,695	2,216
	23	306	-50	331	18	424	-200
その他	1,776	2,009	1,866	2,677	1,917	2,102	1,865
	553	433	351	239	455	314	306
売上高 計	14,317	19,446	16,306	23,476	16,831	19,786	17,312
営業利益 計	-867	1,779	960	2,709	913	1,905	1,491

「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

(参考)アンリツ株式会社 平成23年3月期 第3四半期 決算補足資料

3. 連結セグメント業績推移

1)セグメント別売上高

(百万円, 切捨表示)

	第2四半期累計期間				通期			予想
	2007/9	2008/9	2009/9	2010/9	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3
計測	36,117	31,783	23,035	25,283	72,717	57,449	48,270	52,000
前期比(前年同期比)	4.9%	-12.0%	-27.5%	9.8%	-0.2%	-21.0%	-16.0%	7.7%
情報通信	2,178	1,357	1,096	1,024	5,749	5,200	5,306	5,000
前期比(前年同期比)	3.7%	-37.7%	-19.2%	-6.6%	-4.4%	-9.5%	2.0%	-5.8%
産業機械	6,797	7,155	5,846	6,290	13,595	12,980	11,641	12,500
前期比(前年同期比)	9.9%	5.3%	-18.3%	7.6%	10.6%	-4.5%	-10.3%	7.4%
その他	3,717	4,129	3,786	4,019	8,422	8,309	8,329	7,500
前期比(前年同期比)	-1.2%	11.1%	-8.3%	6.2%	2.0%	-1.3%	0.2%	-10.0%
合計	48,812	44,426	33,764	36,617	100,485	83,940	73,548	77,000
前期比(前年同期比)	5.0%	-9.0%	-24.0%	8.4%	1.0%	-16.5%	-12.4%	4.7%

2)セグメント別営業利益

(百万円, 切捨表示)

	第2四半期累計期間				通期			予想
	2007/9	2008/9	2009/9	2010/9	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3
計測	1,019	89	267	2,177	4,126	-791	2,251	4,800
前期比(前年同期比)	-34.5%	-91.3%	201.0%	712.6%	-12.5%	-	-	113.2%
情報通信	-282	-456	-672	-570	76	70	143	0
前期比(前年同期比)	-	-	-	-	-47.5%	-7.3%	101.8%	-
産業機械	487	413	329	442	814	596	610	600
前期比(前年同期比)	50.4%	-15.2%	-20.2%	34.3%	34.0%	-26.8%	2.3%	-1.7%
その他	51	498	986	769	338	1,029	1,577	1,100
前期比(前年同期比)	-88.9%	863.2%	98.0%	-22.0%	-61.8%	203.8%	53.3%	-30.3%
合計	1,276	544	912	2,818	5,356	905	4,583	6,500
前期比(前年同期比)	-31.9%	-57.4%	67.6%	209.1%	-15.8%	-83.1%	406.3%	41.8%

「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

3)地域別売上高

(百万円, 切捨表示)

	第2四半期累計期間				通期			予想
	2007/9	2008/9	2009/9	2010/9	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3
日本	21,959	17,529	15,158	14,465	44,280	37,459	33,490	33,500
前期比(前年同期比)	8.7%	-20.2%	-13.5%	-4.6%	-1.7%	-15.4%	-10.6%	0.0%
海外	26,852	26,896	18,606	22,152	56,204	46,480	40,058	43,500
前期比(前年同期比)	2.1%	0.2%	-30.8%	19.1%	3.3%	-17.3%	-13.8%	8.6%
米州	9,217	9,658	6,102	9,348	19,557	16,365	13,967	18,500
前期比(前年同期比)	-1.5%	4.8%	-36.8%	53.2%	2.8%	-16.3%	-14.7%	32.5%
EMEA	8,961	8,438	6,089	5,299	19,092	14,870	12,462	10,500
前期比(前年同期比)	4.2%	-5.8%	-27.8%	-13.0%	4.6%	-22.1%	-16.2%	-15.7%
アジア他	8,673	8,799	6,414	7,504	17,554	15,244	13,628	14,500
前期比(前年同期比)	4.2%	1.4%	-27.1%	17.0%	2.6%	-13.2%	-10.6%	6.4%
合計	48,812	44,426	33,764	36,617	100,485	83,940	73,548	77,000
前期比(前年同期比)	5.0%	-9.0%	-24.0%	8.4%	1.0%	-16.5%	-12.4%	4.7%

EMEA (Europe, Middle East and Africa): 欧州・中近東・アフリカ地域